

東京大学大学院博士課程教育リーディングプログラム
多文化共生・統合人間学プログラム
「共生のプラクシス 市民社会と地域という思想」教育プロジェクト主催

Dr. Gerhard Wolf 連続セミナー

「過去の記憶と克服—ヨーロッパとアジアの比較」

講演者: Dr. Gerhard Wolf
University of Sussex

日時: 2014年7月22日～25日

場所: 駒場キャンパス8号館209号室
(25日のみ8号館320号室)

使用言語: 英語(25日のみドイツ語)

7月22日(火) 18:10～19:40

戦時のドイツおよび日本の帝国主義・ディスカッション

7月23日(水) 18:10～19:40

集合的記憶(1)

ドイツ国防軍と日本軍の戦争犯罪と戦後における記憶・ディスカッション

7月24日(木) 18:10～19:40

集合的記憶(2)

ドイツにおける外国人強制労働と戦後補償・ディスカッション

7月25日(金) 13:00～16:20

戦後ドイツにおけるホロコーストとの取組

ヨーロッパ・ユダヤ人犠牲者追悼碑設立をめぐる議論を中心に

協力=東京大学ドイツ・ヨーロッパ研究センター(DESK)・

日独共同大学院プログラム(IGK)



参加希望・問い合わせの際には、下記のメールアドレス宛にご連絡ください。

IHS「共生のプラクシス」教育プロジェクト: project2@ihs.c.u-tokyo.ac.jp

The University of Tokyo
多文化共生・統合人間学プログラム
Transcultural Human Sciences Program
for Cultural Citizenship